

News Release

2019年4月25日
NITE（ナイト）
独立行政法人製品評価技術基盤機構
四国支所

屋内の事故から子どもを守る ～四国地方における事故を中心に～

本資料は、NITE（ナイト）が経済産業記者会、経済産業省ペンクラブ及び消費者庁記者クラブに対して行う、子どもの製品事故に対する注意喚起にあわせて、四国地方4県での事故事例を補足的に紹介するものです。

1. 四国地方での事故

(1) 年度別事故発生件数と被害状況

2013年度から2017年度までの5年間でNITE（ナイト）に通知のあった製品事故情報^{*1}のうち、四国地方4県（徳島県、香川県、愛媛県、高知県）で発生した、0歳から6歳までの子どもが被害者となった屋内の事故は2件ありました。

被害状況では、2件の事故のうち「死亡」に至った事故は1件、「重傷」は1件ありました。

種々の事故件数等詳細については、年度別事故発生件数を表1、被害状況別事故発生件数を表2、原因区分別事故発生件数を表3に示します。

なお、物的被害（製品破損）があった場合でも人的被害（重傷、軽傷）のあったものは、人的被害の区分で集計しております。

※1 消費生活用製品安全法に基づき報告された重大製品事故に加え、事故情報収集制度により収集された非重大製品事故（ヒヤリハット情報（被害なし）を含む）。

表1. 年度別事故発生件数

		愛媛県	香川県	高知県	徳島県	合計
発生年度	2013年度					
	2014年度	1				1
	2015年度					
	2016年度					
	2017年度		1			1
合計		1	1			2

表2. 被害状況別事故発生件数

		愛媛県	香川県	高知県	徳島県	合計
被害状況	死亡		1			1
	重傷	1				1
	軽傷					
	拡大被害					
	製品破損					
	被害なし					
合計		1	1			2

表3. 原因区分別事故発生件数

		愛媛県	香川県	高知県	徳島県	合計
製品に起因する事故	A: 設計、製造又は表示等に問題があったもの					
	B: 製品および使い方に問題があったもの	1				1
	C: 経年劣化によるもの					
	G3: 製品起因であるが、その原因が不明のもの					
	小計	1				1
製品に起因しない事故	D: 施工、修理又は輸送などに問題があったもの					
	E: 誤使用や不注意によるもの					
	F: その他製品に起因しないもの					
	小計					
G: 原因不明なもの (G3 を除く)			1			1
H: 調査中						
合計		1	1			2

(2) 四国地方において発生した事故の事例

- ① 2014年6月、愛媛県、6歳・男性、重傷、使用期間：約3か月

製品名：システムベッド

【事故の内容】

子供が当該製品から降りようとした際、左足首がヘッドボード（頭側板）と床板の隙間に挟まり、左脚を負傷した。

【事故の原因】

調査の結果、当該製品から使用者がはしごを使わずに降りようとした際に、ヘッドボードと床板の間に隙間があったため、当該隙間に足首が挟まって負傷したものと推定される。

- ② 2017年5月、香川県、0歳・男性、死亡、使用期間：約1か月

製品名：浮き輪（乳幼児用、首掛け式）

【事故の内容】

首掛け式の浮き輪を付けて入浴していた乳児が死亡した。

【事故の原因】

事故品に破損や空気漏れ等の異常は認められないことから、保護者が浴室を離れて被害者を浴槽で一人にした際、首浮き輪から脱落したため溺れたものと考えられるが、詳細な使用状況等が不明であり、原因の特定はできなかった。

2. 事故の再現実験映像について

映像（動画・写真）をご希望の場合は、下記の問い合わせ先までご連絡ください。

なお、映像をご使用の際、クレジットは「製品評価技術基盤機構+nite ロゴ」としてください。

（本件に関する問い合わせ先）

〒760-0023 香川県高松市寿町1-3-2 高松第一生命ビル5F

独立行政法人 製品評価技術基盤機構 四国支所

担当者：佐藤（さとう）、藤本（ふじもと）

電話：087-851-3961